**現場の週報から（令和3年4月5日～4月18日）**

**【4月5日～４月11日】**

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・６日にお花見ドライブにいきました。大河原町の土手から柴田町を通り、角田方面を通りながら、桜を見てきました。大高山神社で写真を撮りました。肌寒い日でしたが、満開の桜を見てきました。別な日には、大河原公園の桜を楽しみました。

****

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・駐車場の桜が満開になり、お散歩しながらお花見を楽しまれております。「今年もきれいな桜を拝めて幸せだね～」と微笑まれながらお話しされているご入居者さんの瞳には、太陽に照らされた桜がキラキラと輝いておりました。一瞬一瞬を大切にした関わりを楽しみながら、今後もご入居者のみなさんと過ごしていきたいと思います。

■デイホームいずみの杜：佐々木英光さん

・満開の桜を皆さんと感じてきました。久しぶりに外出し杖をついて歩きながら桜を間近で感じたKさん。車椅子からしだれ桜など遠くから眺めて「きれいだね～」とつぶやいたSさん。以前造園業などを営んでいたIさんは向陽台中学校の坂道に数十本の桜並木を植樹された方で、桜を伐採する話しがあると伺い、最後になるかもしれないと見学に出掛けました。後ろに手を組んで桜を眺める様子は、どこかしら寂しさのような感情を、表情や背中からにじませている印象を受けました。「毎年見てもいいね」とご本人はお話しをされており、この桜を見て育った子供達。また学校関係者、近隣の方々、車で視界に入る方々、自分も含め、とても温かい気持ちを頂いてきたのではないかとしんみり感じ、尊い仕事をされてきたIさんを深く教えて頂く機会となりありがたく感じました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・６日洞雲寺へお花見に行きました。初めて行った方が多くとても喜ばれておられました。お花見から戻ってから、よもぎを使い草餅を皆さんで作りました。今年は桜を見られないと思っていたが見られて良かった。昔東向陽台に住んでいた方は、東向陽台の桜を見て昔を懐かしむように見ておられました。桜は特別。桜を見ないと落ち着かない。来年見られるか分からないからとの言葉も聞かれ、みなさん喜ばれて楽しまれております。今後も季節の行事は大切にしていきたいと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・周辺の桜は大分葉桜になり、今週は加茂神社や将監の方へお花見ドアイブに出かけました。外出に乗り気ではなかった方も皆さんに誘われ、「何とも素晴らしい！」と感想を聞かせて下さり、目が見えづらくなっている方も「今日はね、お天気も良くて咲いている桜全部見えた！全部見てきたよ。○○ちゃんと一緒にいけて最高だよ、ありがとう」と満面の笑顔で戻られました。今年の桜は今年しか見られないもの。皆さんの心に焼き付いたのではないかと思います。忙しい中、業務の調整をして連日ドライバー、添乗をしてくださった職員の皆さんにも感謝です。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・新人職員の佐野満里奈さん、シェハンさんは１階なつめユニットに配属。業務を少しずつ覚えて頂いています。お二方とも前向きで、一通りの業務の流れや掃除など身についてきました。コロナが流行っている時期でもあり、何かあっても事業所を守れるよう今後も一緒に頑張っていきたいと思います。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・風が強い一週間でしたが、桜も終わりに近づいたため、桜ドライブにほぼ毎日のようにいきました。「あっという間だね」「5月に咲く花は何だろうね？」など皆さんも久々のドライブにもとても楽しまれておりました。

■グループホームゆめみの杜：佐藤恵美子さん

・公園に散歩に行き桜の花をみてきました。今週はお花見としてちらしずしを食べました。入居さやの皆さんも「お～食卓も花がさいているな！！と、ちらす寿司を花見見立て話されていました。

■グループホームはごうの杜：小山匡信さん

・永沢拓也さんは、関わり方が丁寧なのは変わらず入居者さんとの信頼関係作りに励んでおります。入居者さんの信頼も少しずつ気付けている様子です。仕事内容に関してまだ自分の思うようにいかないことがあり悩んで知る様子が見られ声がけしアドバイスを行っております。自分の中での優先順位が上手く出来ずにいることもある為その都度声がけを行っていきたいと思います。

・近藤愛叶さんは、日々笑顔で元気に働く姿に周りの職員も刺激を受けています。入所者さんとも徐々に打ち解けて楽しそうにお話されております。料理が得意なようで、おやつ作りなど積極的に行動してくれていました。お花見ドライブにも「一緒に行きたいです！」と同行してくださり、楽しんでくださったようでした。直接介助にはまだ怖さがあるとのことでしたので、本人としっかり話をしながら無理のない程度に実践に移っていければと思います。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・午後から数回に分けて、桜ドライブに行きました。天候にも恵まれて、綺麗に咲いている桜を見てきました。ご利用者からは「行けて良かった」、「綺麗だったね」とお話がありました。素敵な写真も取れました。今後もご利用者との関わりのイベントを行っていきます。職員の皆さんに感謝しております。ありがとうございました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・天気も良く、少人数で数回に分けて桜を見に出かけています。花見ついでに抹茶と和菓子をいただきに行ったり、なかなか私の都合が合わず行けなかったお墓参りにいったりと、コロナ禍でもできることをみつけて、一人ひとりのご要望に少しでも応えていければと思います。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・８日ドライブで胴雲寺、散歩で近所のお寺に桜を見に行きました。胴雲寺は丁度満開だったようで「綺麗だったよ」と。散歩をしながら桜のある所を周り、初めて行ったお寺でしたが、桜並木の真ん中にある４本の桜だけがちょうど満開になっていました（それ以外は葉桜が多かったです）。

桜だけでなく、散歩中にはチューリップ、すずらん、水仙の花も咲いており、水仙の花を勝手にもいでしまう。というハプニングもありましたが、久しぶりに外に出られて表情も良く過ごされていました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・満開になった桜はまだ咲き誇り、ご利用者の皆さんの目を楽しませています。ただ、風が吹くと花びらが舞うようになっており、そんな時には「桜吹雪。綺麗だね」「桜吹雪だと、遠山の金さんだな」などとやり取りが聞かれています。そんな中、ゆめみでは、お花見ドライブに続いてのお花見イベントとして、お花見弁当を食べる日を設けました。お弁当の中には、色とりどりのおかずやご飯が入り、いつもとは趣が違う昼食に「どれから食べたらいいのか迷うね」「美味しいね」など笑顔で話される姿が見られていました。その日のおやつは桜饅頭！こちらにも「おいしい」との声が多く聞かれていました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・9、10日と続けて桜を見に出掛けました。今年は咲きはじめも早く近くの河原などドライブへ。久しぶりのドライブに「ちょっと寒かったけども、キレイだったねー」と眺めてきました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・昼食用におはぎ作りを行いました。あんこ、きな粉、ごまと三種類準備したのですが、あんこが好きな方はあんこを大きめに作ったり、お店で売っているようにきれいに作っていらっしゃったり、腰をきかせて軽快に作る方がいたり「昔はいっぱい作ったんだよ」と昔話に花が咲いておりました。今後もコロナ感染予防に努め日常生活を守っていきたいと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・7日杜の家ゆづる開所8周年記念として、ご利用されている皆様と一緒にお寿司づくりをしてお祝いしました。寿司ネタは魚屋さんより取り寄せ、新鮮なネタを握り、皆様美味しいと大変喜ばれておりました。私は応援で不在でしたが、コロナ禍でも「できること」をできる範囲で楽しまれようとするスタッフがとても頼もしく感じることができました。留守の間、ありがとうございました。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・３、６日に、何人かに分けて、お花見のドライブ出掛けています。３日には、将監の桜並木が満開との事だったので、急遽ドライブへ出掛け、満開の桜を車の中から、見学してきました。６日には、神社の枝垂桜を見に行き、実際にさくらの花の香りや花びらを手に取り、「こんなきれいな桜見たの初めて！もうこれが最後かもな～(笑)」と冗談を交えながら、とても喜ばれていました。お出掛けした様子を写真撮影し、お手紙と共にご家族にお送りする予定です。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・送迎時（朝と夕）に通る道路沿いの桜を見ながら利用者さんに楽しんで頂くようにしています。また、　11日の午後の時間を使い9名の利用者さんを2台の車に乗って頂き、利府町の加瀬沼公園と多賀城にある多賀城中央公園の桜を観賞しています。皆さんより、「綺麗だね」　「いいとこに連れて来てもらった、桜をゆっくり見られて良かった。」と言ったお声を頂きました。写真も撮ってきたので利用者さんに差し上げたいと思います。松島方面や榴ヶ岡公園はまだ桜の花が咲いているようなので引き続き、利用者さんをご案内したいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・引き続き、桜ドライブへ出かけています。先週行けなかった方をお誘いし、出掛けています。「行って良かった！いい気分展開になったよ！」と笑顔で帰ってこられました。自然の温かさに触れ、満喫されたようです。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・１０日、さくら餅作りを行いました。やる気に満ちたご利用者の方々が張りきってさくら餅作りに取りかかってくれました。手際のよい皆さんなので、あっという間に完成しました。さくら餅を食べて「おいしい」「おかわりないの？」「さくら餅作り楽しかった」などと皆さん喜んでいました。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・５、６日と加瀬沼公園にお花見ドライブに行きました。１階のユニットと２階のユニットのスタッフで協力し合って対応しました。少し寒かったようですが、満開の桜を見られてみなさん喜ばれておりました。

**【4月12日～４月18日】**

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・新年度が始まり、ゆかりの杜ではキッズパートナーが4人と増えました。小学校1年生が二人と保育園児が二人です。今週はキッズパートナーが４月の誕生者のお祝いに小さなパフェを一緒に作りました。みなさんに材料の果物やスポンジを切って頂き、何がいいかご注文を聞きながらパフェの盛り付け。「お姉ちゃん、俺はイチゴとバナナ！」「手つきがいいね！働き者」と声を掛けて下さり、お祝いのバースデイソングも元気に歌い喜んで頂きました。お誕生者の方は終始笑顔で、帰宅後すぐに「凄く嬉しかった」とご家族に話されていました。小学生のお兄ちゃんは皆さんが使う棒体操の棒を使いやすいように直してくれ、今後もキッズの活躍に期待したいと思います。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・暖かい日差しが心地よい日が続き、今年も畑仕事を楽しみにされているご入居者さんより「培養土買ってきてね～」と依頼されております。外での活動も増えてくる季節ですので、ご入居者のみなさんと一緒に楽しみながら畑仕事を教わっていきたいと思います。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・昨年の１０月から毎月悠々新聞を発行しております。ご家族様より「毎回楽しみにしております。普段見られない笑顔が見られて感謝しております。」送迎時にも「とても良かったです。」とお言葉を頂いております。普段行っている事が伝わってとても良いと感じました。今月はお花見に行ったので、個人個人のフォトレターも作成しお渡し出来ればと思っております。

■デイホームいずみの杜：佐々木英光さん

・送迎時農家を営んでいるNさんの息子さんより、以前DHに伺った折畑仕事をされていたIさん（ちょうど一緒の車に同乗されていた）の鍬の使い方が素人ではなく、気になって話しをしたかったことを伺いました。Iさんは農家や造園業を長年営んでいたことから、お二人で鍬を使う際の注意点や庭を造る時（Nさんのお宅も庭を長年Iさんのご自宅に近い造園屋さんに頼んでいる）には蜂に気をつける必要があり、大変な一面もあることを会話の中で共感されておりました。Iさんの何とも言えない表情から人生と仕事において先輩としての経験が、一人の若者からの尊敬の念を抱かれている関係を目の当たりにして、人間性としての風格や歩んできた道のりを感じさせて頂く時間となりました。Iさんは現在もエンドウ豆とらっきょうとにんにくを育てております。

■グループホームはごうの杜：小山匡信さん

・永沢拓也さんは、自分の中での優先順位組み立てが上手くいかず当日の勤務者に確認されていることが多く見られております。とても良いことなので継続して頂くよう声がけしております。積極的に行動に移されることが多くあり入居者さんとの信頼関係も築けている様子でした。

・近藤愛叶さんは、日々分からないことは当日に解消できるよう伝え、質問が多く聞かれております。関わりの中でも笑顔で元気に活動され入居者さんとも楽しそうにお話されております。未だに直接介助にはまだ怖さがあるとのことでしたので、本人としっかり話をしながら無理のない程度に実践して頂き少しずつ覚えて頂けるように支援していきたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・18日に２階ユニット利用者さん３名で七ヶ浜までドライブに行きました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・新入職員、1階ユニット高際香澄さんの育みファイルの中から先輩コメントを一部抜粋しますが、「ご利用者への声のかけ方がとても丁寧で素敵」といったコメントや、「ご利用者への声のかけ方は私も勉強になる。真似をしていきたいと思う」といったコメントがあり、普段の受け答えの様子からハツラツとした印象を受けますが、ご利用者との接し方においては、尊厳をもって関わる姿が先輩スタッフ達への良い刺激となっているようです。同僚のスタッフを魅了するような良い関わりが出来ているのだと思います。

・新入職員、2階ユニット板橋奈緒さんは、１日も早く仕事に慣れたいという強い意志を感じます。育みファイルのコメントには、「不安」※ＧＨにおける最初の壁である料理に不安を感じている様子というワードが目につきますが、先輩のコメントからも「あせらず。ゆっくりで大丈夫」「料理は嫌でも上達するから大丈夫」といった励ましのコメントが数多くありました。関わったご利用者を笑顔にする力も持ち合わせているようで、先輩コメントからも関わりを楽しまれている様子が読み取れます。楽しんで仕事をする姿勢をユニットの先輩スタッフ達と共に応援していきたいと思います。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・穏やかな午後、ウットデッキに出て新鮮な空気を吸いながらひと時を過ごしています。「今日は穏やかな日だね」「たまには外に出て過ごさないとね」といった声が聞かれていました。スペースをとりながら青空の下で体操を行っています。4月から入職した芳賀翔平さんに、ゆめみのご利用者の皆さんは興味津々。名前は？どこの出身？等々質問責めです。その一つ一つに真摯に答えている芳賀さんの姿が印象的です。その甲斐があってか徐々に名前も覚えてもらってきています。料理も普段行う機会もほとんどないと言う事で、台所で料理をする姿にご利用者さんの暖かい眼差しが注がれています。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・おやつ作りを行いました。春の時期もあり、団子を作りました。ゴマ、しょうゆ、あんこの三種類を作りました。「美味しいね。」、「この時期の団子はいいな。」とご利用者からお話を伺いました。今後も季節に合わせたイベントをご利用者、職員と行っていきます。

■グループホームゆめみの杜：佐藤恵美子さん

・入居者の方の誕生日会を行いました。ご家族さんからホールのケーキが届きました。ご家族様からず買ったカメラで花束を持っているご本人を撮影しご家族様にみていただくと「あ～ピースしているね。元気そうで何よりです」ととても喜ばれていました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・朝・夕の送迎時間を使い、桜が咲いている場所を周りながら送迎を行っていました。ソメイヨシノや枝垂桜は散ってしまいましたが、今は八重桜が綺麗に咲き、とても綺麗な場所があるので、その場所を通り八重桜を観賞して頂いています。こちらも利用者さんには好評で、とても喜んで頂いています。もう少し咲いているようなので、引き続き送迎の際にご案内できればと考えています。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・19日手作りのお弁当を作り、みんなでたべました。午後はリフレッシュしていただく時間を設け、広いホールで人数制限をしながら、足浴など行いました。「気持ちがいいね！」と皆さん喜ばれていました。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・２階つつみユニットでは10日に利用者さんのお誕生日会を行っています。大きい苺のケーキに皆さん「わー！久しぶりに食べる！」と桜に負けない笑顔を見せてくださいました。お誕生日の方にはスタッフからの寄せ書きをプレゼントしております。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・16日お誕生日を迎えられたMさんのお誕生日をお年寄りとスタッフ、息子さんでお祝いしました。当日は息子さんよりMさんへバースデーケーキとお花カゴのプレゼントがありました。Mさんも大好きで信頼されている息子さんからのプレゼントは嬉しかったようです。スタッフもお年寄りもMさんのお祝いケーキを頂戴し、Mさんと息子さんとみんなでお祝いしました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・13日、15日と２日間に分けて三神峯公園へお花見に行ってまいりました。「まだ咲いているかな？散っているかな？」と、期待半分、不安半分で皆さん楽しみにされておりました。２日ともお天気も良く、桜も満開状態で「まさか見られると思わなかった」と皆さん口々にそれぞれ楽しまれておりました。やはりお花見は皆さん格別の想いがあるようです。今後も工夫をしながら日々の楽しみを一緒に考えていければと思います。